

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成27年4月16日 (2015.4.16)

【公開番号】特開2013-234309(P2013-234309A)

【公開日】平成25年11月21日 (2013.11.21)

【年通号数】公開・登録公報2013-063

【出願番号】特願2012-116945(P2012-116945)

【国際特許分類】

C 0 8 L 67/03 (2006.01)

C 0 8 K 3/04 (2006.01)

C 0 8 K 7/02 (2006.01)

C 0 8 L 71/00 (2006.01)

【 F I 】

C 0 8 L 67/03

C 0 8 K 3/04

C 0 8 K 7/02

C 0 8 L 71/00 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年2月26日 (2015.2.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

- a) 3 ~ 40 重量パーセント少なくとも 1 種類のポリエステルと；  
 b) 25 ~ 50 重量パーセントの非繊維状黒鉛と；  
 c) ウォラストナイト、ガラス繊維、アラミド繊維、セラミック繊維、チタン酸カリウム  
 ウィスカ、またはそれらの組み合わせからなる群から選択される 10 ~ 40 重量パーセン  
 トの無機フィラーと；  
 d) 3 ~ 10 重量パーセントのコポリエーテルエステルエラストマーと  
 を含むポリエステル組成物であって；

ここで；

- a + b + c + d の量は、前記組成物の 100 重量パーセントであり；  
 b + c の量は、前記組成物の少なくとも 50 重量パーセントであり、  
 コポリエーテルエステルエラストマーのポリエステルに対する重量比が 0.3 ~ 0.4  
 であり；

少なくとも 0.2 パーセントの伸び、少なくとも 3 W m K の熱伝導率、および少なくと  
 も 25 M P a の引張強度を有する、ポリエステル組成物。

【請求項 2】

非繊維状黒鉛の量が、前記組成物の 32 ~ 42 重量パーセントであり、コポリエーテル  
 エステルエラストマーの量が、前記組成物の 5 ~ 10 重量パーセントであり、かつ無機フ  
 ィラーの量が、前記組成物の 15 ~ 30 重量パーセントである、請求項 1 に記載のポリエ  
 ステル組成物。

【請求項 3】

請求項 1 に記載のポリエステル組成物を含む少なくとも 1 つの構成要素を含む発光ダイ  
 オードハウジング。

**【請求項 4】**

非繊維状黒鉛の量が、前記組成物の 3 2 ~ 4 2 重量パーセントであり、コポリエーテル  
エステルエラストマーの量が、前記組成物の 5 ~ 1 0 重量パーセントであり、かつ無機フ  
ィラーの量が、前記組成物の 1 5 ~ 3 0 重量パーセントである、請求項 3 に記載の発光ダ  
イオードハウジング。